

DEAR_to 活動報告書

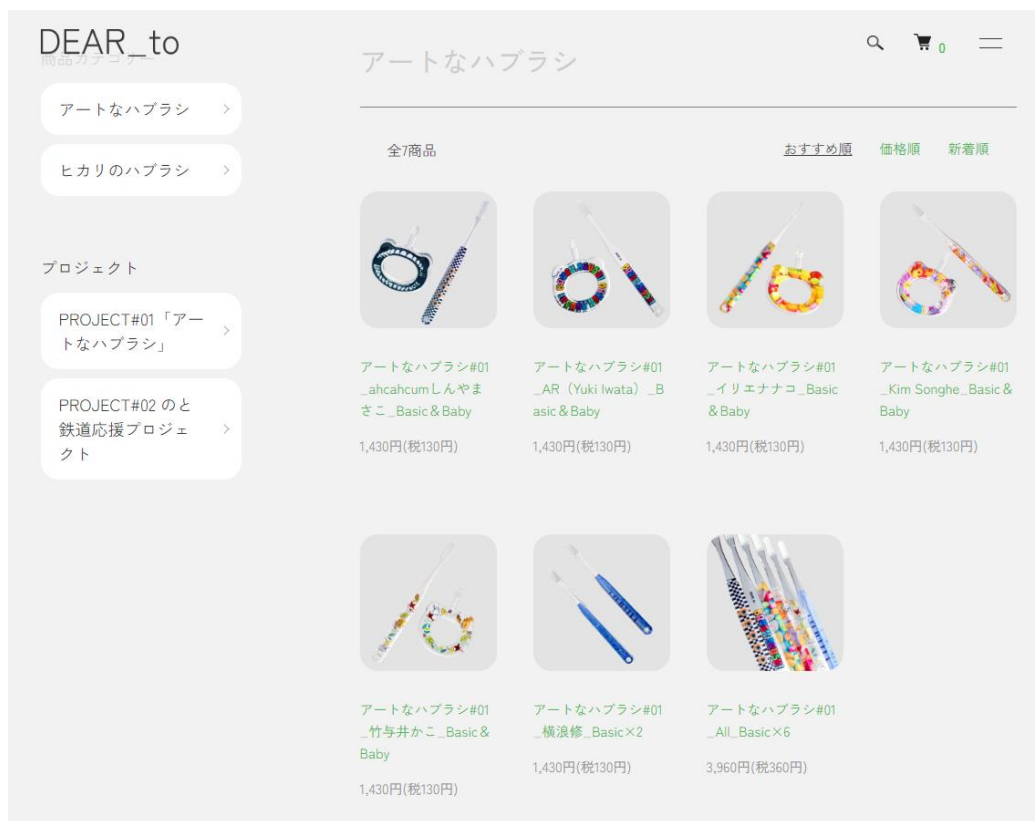
1 活動目的

令和6年能登半島地震を受けて、これまで学校の授業などを通じて石川の子どもたちと交流したことがあるアーティストらが中心となり、アートを通して被災地・能登への想いを世界中に広げるための支援活動を行った。

2 活動内容

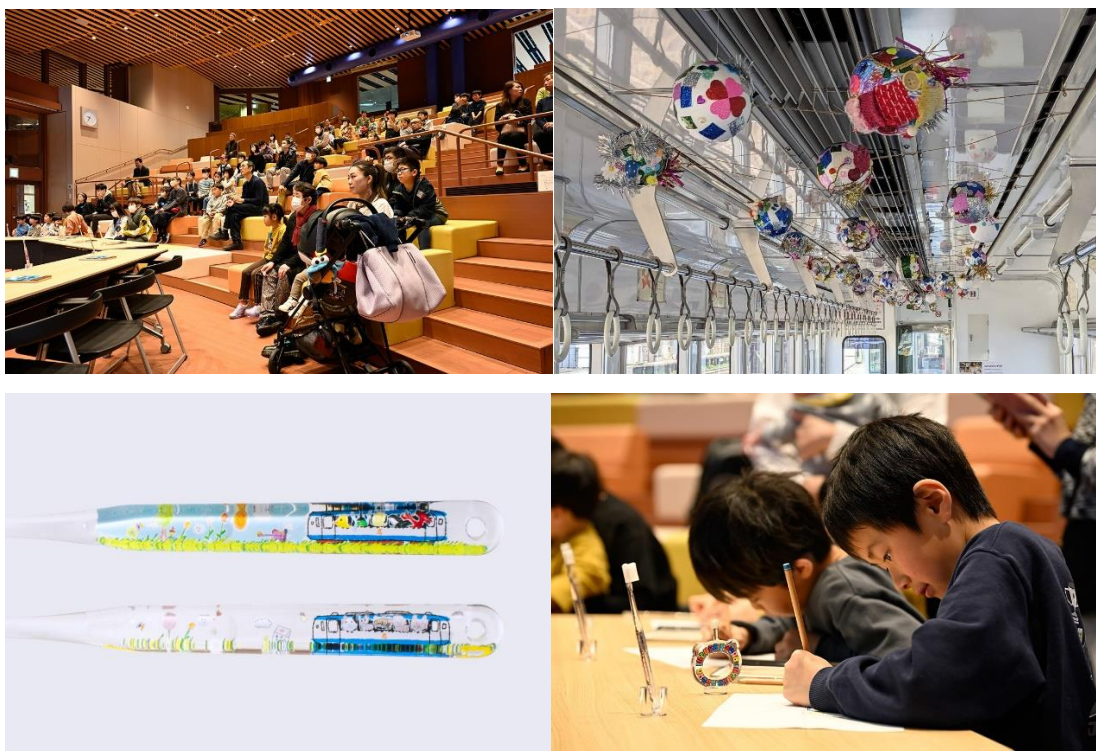
① 能登への想いを届ける「アートなハブラシ」プロジェクト
チャリティグッズ「アートなハブラシ」を制作し、2024年3月1日からオンラインサイト（日本：<https://dear-to.jp/>アメリカ：https://hamicobrush.com/collections/dear_to）と実店舗（HOKUBI KANAZAWA 石川県金沢市本町1-2-51）で販売、収益の全額を被災地の子どもたちのために役立ててもらいたいという思いから義援金として輪島市教育委員会に寄付した。

寄付金額：233,163円（販売期間：2024/3/1～2024/5/31）



② のと鉄道応援プロジェクト

2024年3月24日に石川県立図書館でのと鉄道応援プロジェクト「ヒカリをカタチにしよう！」を開催。子どもたちにのと鉄道の被災状況などを学んでもらいながら、アーティストと一緒に、被災地に元気を送るためのアート作品（能登復興への“ヒカリ=みんなの希望や笑顔”をイメージしたハブラシとシャンデリア）の制作を行い、のと鉄道にシャンデリアの飾り付けを行った。



3 参加アーティスト

ahcahcum しんやまさこ

AR(Yuki Iwata)

イリエナナコ

Kim Songhe

竹与井かこ

横浪修

湯浅啓

御 礼

株式会社ホクビ

代表取締役 金本 優子 様

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、去る1月1日に発生した和6年能登半島地震により、当市におきまして、かつて経験したことのない未曾有の被害を受け、多くの尊い市民の生命と財産が奪われました。

このような中、皆様から支援金を賜り、感謝の念に堪えません。皆様の心温まるご厚情に対し、心より御礼申し上げます。

皆様からお寄せいただいた支援金につきましては、未曾有の大震災から立ち上がるための事業を実施する際に、有効かつ大切に活用させていただきます。

市内のライフラインの復旧にも見通しがたちつつあり、道路や港湾などのインフラの復旧も本格的に進めていく段階となった一方、未だ多くの市民が避難生活を余儀なくされております。

復旧・復興の道は決して平坦ではなく、長い時間を要すると考えておりますが、市民が安心・安全に暮らすことができる日常を取り戻すため、皆様のご支援を励みに、1日も早い復旧・復興に向けて、全力で取り組んでまいりますので、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様の今後ますますのご健勝を心より祈念申し上げ、御礼の言葉といたします。

輪島市長 坂口 茂